

戦略的地域イノベーションの創出をめざして！

「農商工連携等による 地域活性化の取組」

産学公人材イノベーション推進協議会では、産学公の連携を通じ、兵庫県内各地域の産業振興・地域活性化に貢献するため、必要とされる取組の企画、実施、展開させることを目的とした趣旨に基づき、連携組織間交流事業を実施します。

今回は小樽市役所職員として「ガラスの街・小樽」のブランド化に成功し、現在は農林水産省大臣官房企画官で、地域再生の知恵袋として全国を飛び回り、街おこしの相談に乗っておられる木村俊昭氏を講師として迎えます。年間四千人以上の人と会い、地域再生の種をまき続ける木村氏の活動の様子はNHKのドキュメンタリー番組でも紹介されています。



農林水産省企画官
地域活性化伝道師
地域活性化学会理事

木村 俊昭
Kimura Toshiaki

昭和35年北海道生まれ。昭和59年に小樽市入庁。財政部、議会事務局、企画部、総務部を経て経済部。産業振興課長、企画政策室主幹。

平成18年から内閣官房・内閣府企画官、平成21年から農林水産省大臣官房企画官。主に農林水産業を中心とした地域活性化、農商工連携等を担当。平成22年4月から小樽市産業港湾部副参事（次長職）。主に中心市街地活性化、企業立地等を担当。平成22年6月から農林水産省大臣官房企画官。地域活性化伝道師（国）。北陸先端科学技術大学院大学・東京農業大学非常勤講師ほか。

行政職員としての当初からの目標

- ①産業文化を世界に向けて発信するキラリと光るまちづくり
- ②まちに愛着心持ちうる子供たちの育成・未来を担う人づくり

著書等

『「できない」を「できる!」に変える』
（実務教育出版）ほか

NHKプロフェッショナル
「仕事の流儀 公務員
木村俊昭の仕事」DVD

木村俊昭のブログ
<http://kimutoshi.jugem.jp/>

地域活性化学会
<http://www.hosei-web.jp/chiiki/>



日時 平成22年12月21日(火) 13:30～16:45
会場 兵庫県立大学 学園都市キャンパス 三木記念講堂
神戸市西区学園西町8丁目2-1(神戸市営地下鉄学園都市駅下車徒歩約10分)
講師 農林水産省大臣官房企画官 木村 俊昭氏

入場無料

プログラム

時間	内容
13:00 ~ 13:30	受付
13:30 ~ 13:35	あいさつ 兵庫県立大学 副学長 太田 勲 氏
13:35 ~ 14:35	講演会 「地域支援能力の向上を目指して ～農商工連携等を交えて全国の地域活性化の事例から～」 農林水産省大臣官房企画官 地域活性化学会理事 木村俊昭氏
14:35 ~ 14:45	休憩
14:45 ~ 16:45	パネルディスカッション 「地域活性化を実現するためのキーワードは何か!」 パネリスト(「 」は事例紹介) <ul style="list-style-type: none"> 農林水産省大臣官房企画官 木村俊昭氏 豊岡市 経済部 部長 谷岡慎一 氏 「経済成長戦略による地域活性化の取組」 ひょうご中小企業応援センター コーディネーター 光井将宇氏 (奈良先端科学技術大学院大学客員准教授) 「単なる事業と地域を活性化する事業」 兵庫県中小企業家同友会 副代表理事 平瀬清氏 「産業クラスター形成への取組」 兵庫県商工会連合会 経営支援課長 中村嘉雄氏 (兵庫県立大学経営学部 非常勤講師) 「兵庫のふるさと再生に向けて」 コーディネーター <ul style="list-style-type: none"> 兵庫県立大学大学院 経営研究科 教授 佐竹隆幸 氏
17:00 ~ 18:30	レセプション(懇親交流会) ※学園都市キャンパス内の食堂に移動

※ 同時併設開催：産学公連携相談会・地域産業資源活用事業のニーズ・制度活用相談会 13：00～ 三木記念講堂ロビーにてブースを設け、中小企業向けの産学公連携相談会(ものづくり・ビジネスづくりの産学連携相談)、兵庫県信用保証協会による地域産業資源活用事業のニーズ・制度活用相談会を実施します。

※ レセプションに参加ご希望の方は、事前のお申し込みのうえ、受付にて参加費(3,000円)をお支払いください。(キャンセルは12月17日(金)までにご連絡ください。)

お申込み・お問合せ

兵庫県立大学学園都市キャンパス内 産学人材育成センター(電話・訪問 月・水・金・土 10:00～15:00)

TEL：078-794-6186 FAX：078-794-6186 MAIL：sangaku1@mba.u-hyogo.ac.jp

切り取らずに FAX して下さい。

申 込 書

平成 22 年 月 日

参加者氏名	所属先	連絡先	レセプション
			参加・不参加
			参加・不参加
			参加・不参加

申込締切…平成 22 年 12 月 17 日(金)

※どちらかに○を付してください。